

第69表 公立高等学校産業教育施設設備充実率（全日制）

（39年度より基準改訂）

		施設					設備				
		35	36	37	38	39	35	36	37	38	39
農工商水家	農業	38.3	38.6	41.7	44.8	25.5	34.8	47.0	49.8	52.5	21.3
	工業	24.9	32.5	39.6	46.6	32.0	23.2	25.2	31.0	25.1	
	商業	56.7	58.7	61.7	63.8	30.5	58.2	60.8	63.7	66.6	
	産	44.8	59.9	67.2	74.4	32.3	37.7	38.6	47.2	55.7	
	家庭	60.1	61.1	64.6	68.1	48.5	62.2	63.3	64.9	66.4	
	計	32.1	38.5	-	-	29.9	28.7	32.7	-	-	24.6

イ 産業教育においては、実験実習の拡充が強く要請されているが、これに応ずるためにも施設設備の拡充が必要である。

〔施策の目標〕

ア 産業教育の施設、設備の現有率を目標年次までに70%以上に引き上げる。

産業教育施設、設備の整備計画

		昭 40 ~ 45	昭 46 ~ 50
施設	農工商水家	4,598坪 2,298 527 147 -	9,504坪 8,649 1,653 573 1,074
	計	7,570	29,023
設備	(現有率)	50%以上に引き上げる	70%以上に引き上げる

イ 施設、設備の整備にあたっては、学科配置、学校配置、校舎の新築など総合的な立場から、長期の見通しのもとに計画的に推進する。

〔事業計画〕

ア 産業教育施設設備充実事業計画

事業名	事業主体	昭和 40 ~ 45 年度		昭和 46 ~ 50 年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
産業教育施設整備事業	県	農業 15,173㎡(4,598坪)	千円	農業 31,363㎡(9,504坪)	千円
		工業 7,583㎡(2,298坪)		工業 28,542㎡(8,649坪)	
		商業 1,739㎡(527坪)		商業 5,455㎡(1,653坪)	
		産 485㎡(147坪)		産 1,891㎡(573坪)	
		家庭 0		家庭 3,544㎡(1,074坪)	
		計 24,981㎡(7,570坪)		計 70,795㎡(21,453坪)	
		鉄骨単層 坪 63.6千円		鉄骨単層 坪 63.6千円	
		経費 481,450千円	482,000	経費 1,364,410千円	1,365,000
産業教育設備整備事業	県	設備充足率を50%に引き上げる	千円	設備充足率を70%に引き上げる	千円
		農業 236,580千円		農業 160,240千円	
		工業 529,900		工業 425,370	
		商業 59,310		商業 45,200	
		産 14,490		産 20,220	
		家庭 31,950		家庭 29,250	
		計 872,220千円	873,000	計 680,270千円	681,000